

変更届の場合は、当該変更に係る生産設備の稼動予定日

下記①を参照

事業概要説明書

1	生産開始の日							年	月	日	(	年	月	日)				
2	主要製品別生産能力及び生産数量																	
	製 品 名			生 産 能 力				生 産 数 量										
	〇〇〇〇			1, 0 0 0 トン/月				9 0 0 トン/月										
3	水源別工業用水使用量													計	2 6 0	(単位: トン/日)		
	上水道		工業用水道		河川表流水		井戸水		その他		回収水		海水					
	1 0		2 5 0															
4	電 力 の 使 用 量													計	2, 0 0 0	(単位: KWH/日)		
	買電による電力使用量						自家発電による電力使用量											
	2, 0 0 0																	
5	輸送手段別輸送量													計	8 0 0	(単位: トン/月)		
					自動車		鉄 道		船 舶		その他		計					
	燃料、原材料及び外注部品				3 0 0								3 0 0					
	製 品				5 0 0								5 0 0					
6	従 業 員 数													計	2 8	(単位: 人)		
	職 員	男		3 人		工 員	男		5 人		計	男		8 人				
		女		1 0 人			女		1 0 人			女		2 0 人				

備考 1 生産能力及び生産数量は、各々の業種に応じ通常用いる単位で記載して下さい。(例 トン/日、㎡/月等)
輸送量は、トン換算した値で1ヵ月当り平均輸送量を記載して下さい。
2 事業概要説明書の用紙の大きさは、日本工業規格A4を用いて下さい。

- ① 生産開始の日の欄には、届出に係る生産施設の移動開始の日を記載して下さい。なお、変更届出の場合には、当該工場の操業開始の日を()書きで併記して下さい。
- ② 従業員数は、別会社の従業員、パート等でも工場内で日常的に働いている人は含めて下さい。